

---

---

# 一般社団法人 全国専門学校情報教育協会

---

---

## 第6回定時総会 資料

平成28年6月22日 於：東京／中野サンプラザ

### ◆ 審議事項 ◆

<報告事項>平成27年度事業報告

第1号議案 平成27年度収支決算の承認を求める件

### ◆ 報告事項 ◆

- ・平成28年度事業計画
- ・平成28年度収支予算
- ・iBut の実施について

## 目 次

◆ 審議事項 ◆ .....	1
<報告事項>平成27年度事業報告 .....	1
1. 総会 .....	1
2. 理事会（常任理事会含む） .....	1
3. 委員会 .....	1
(1) 総務・財務委員会 .....	1
(2) 調査委員会 .....	1
(3) 研修委員会 .....	2
(4) イベント委員会 .....	3
(5) 企画委員会 .....	10
4. 文部科学省委託事業 .....	10
5. その他の事業 .....	10
(1) ホームページを利用した各種情報の提供 .....	10
(2) インターネットメールによる各種情報の提供 .....	10
第1号議案 平成27年度収支決算の承認を求める件 .....	11
◆ 報告事項 ◆ .....	17
<平成28年度 事業計画> .....	17
1. 総会 .....	17
2. 理事会 .....	17
3. 常任理事会 .....	17
4. 委員会 .....	17
(1) 総務・財務委員会 .....	17
(2) 調査研究事業（調査委員会） .....	17
(3) 研修委員会 .....	18
(4) イベント委員会 .....	18
(5) 新規収益事業の検討（企画委員会） .....	18
5. 文部科学省委託事業 .....	18
<平成28年度 収支予算> .....	19
<iButの実施について> .....	21

## ◆ 審議事項 ◆

### <報告事項>平成27年度事業報告

#### 1. 総会

平成27年度第5回定時総会は6月11日にTKP市ヶ谷カンファレンスセンターにて開催され、以下の事項について審議し、承認された。

第1号議案 平成26年度収支決算の承認を求める件

第2号議案 任期満了による役員改選の件

#### 2. 理事会（常任理事会含む）

平成27年度は、理事会3回、常任理事会2回を開催し、本会の運営方針の決定や予算の執行について審議した。

#### 3. 委員会

##### （1）総務・財務委員会

平成27年度は規程等を検討するため委員会を3回開催した。

- ① 「会員及び役員等慶弔規程」および「特定個人情報管理規程」の2つの規程を整備した。
- ② 会計処理規程第14条に則り、平成28年度の予算を編成した。また、収支計算書及びそれに関連する書類の作成を行った。

※別添資料 総務1、総務2 参照

##### （2）調査委員会

本年度実施調査および検討のため、2回の委員会を実施した。

【実施・検討事項等】

◆情報リテラシー・モラル教育調査を実施

区分	送付件数	回答数	回答率
専門学校*	669	158	23.6%
東京都内高等学校	431	28	6.5%
沖縄県内高等学校	67	15	22.4%
合計	1,167	201	17.2%

\*内訳:IT系専門学校:46校、非IT系専門学校:112校

※別添資料 調査1 参照

### (3) 研修委員会

研修委員会は、会員校の教育内容の充実、技術研修等の各種研修の立案と運営について3回の委員会を開催し、下記研修会を開催した。

※別添資料 研修1、研修1(参考資料)参照

#### ①研修会開催

- ・『授業のつくり方(初級編)』研修会 実施  
日程：平成27年5月20、21日 会場：日本電子専門学校  
講師：日暮 薫(株式会社ウチダ人材開発センタ)  
参加者 18名
- ・IT専門技術研修『Cloud利用・構築のための基礎』実施  
日程：平成27年7月30、31日 会場：国際理容美容専門学校  
講師：茂手木 聡  
参加者 11名
- ・『ファシリテーション・スキル養成』(中級)研修会 実施  
日程：平成27年8月6、7日 会場：国際理容美容専門学校  
講師：宮口 直人  
参加者 21名
- ・教授法とインストラクショナルデザイン(実践編)研修会 実施  
日程：平成27年8月25、26日 会場：国際理容美容専門学校  
講師：日暮 薫  
参加者 12名
- ・『マイナンバー制度』直前対策セミナー 実施  
日程：平成27年10月8日 会場：中野サンプラザ  
講師：本澤 賢一  
参加者 35名

#### ②専修学校フォーラム

本会会員および専修学校関係者を対象として、情報教育にかかわる各種情報の提供、教育事例や研究成果の公開、文部科学省のプロジェクトの発表の場として専修学校フォーラムを開催した。

※別添資料 専修学校フォーラム2016パンフ参照

日 程：平成28年2月8、9日

会 場：中野サンプラザ

参加者：165名

後 援：経済産業省

協 力：一般財団法人職業教育・キャリア教育財団、全国専修学校各種学校総連合会、  
全国学校法人立専門学校協会

#### (4) イベント委員会

※別添資料 イベント1参照

##### ①【第24回全国専門学校ロボット競技会】

<日程>平成27年12月22日(火)、23日(水)

<会場>国立オリンピック記念青少年総合センター 大体育室

<出場校>12校66チーム

##### ■参加校・参加部門・参加チーム数一覧(12校66チーム)

NO	学校名	ハード	ソフト	有線	2足	計
1	日本工学院専門学校		3			3
2	日本電子専門学校	2	8		2	12
3	中日本航空専門学校			2		2
4	盛岡情報ビジネス専門学校		1			1
5	鹿児島キャリアデザイン専門学校	2		1		3
6	横浜システム工学院専門学校		4		2	6
7	専門学校越生自動車大学校		2			2
8	浜松情報専門学校	3	3	3	2	11
9	東京電子専門学校	1	2		2	5
10	名古屋工学院専門学校	2	2	2	2	8
11	大阪工業技術専門学校			2		2
12	日本工学院八王子専門学校	3	5	1	2	11
		13	30	11	12	66

##### ■協力 1社

専門学校新聞社

##### ■協賛企業(五十音順) 6社

株式会社サーティファイ

株式会社 JSコーポレーション

株式会社 ボーンデジタル

株式会社 昭栄広報

株式会社 ブレイズ・ネットワーク

株式会社 タレントデータバンク

##### ■協賛専門学校(五十音順) 8校

学校法人吉田学園

大阪工業技術専門学校

東京電子専門学校

名古屋工学院専門学校

日本工学院八王子専門学校

日本電子専門学校

浜松情報専門学校

横浜システム工学院専門学校

■第24回全国専門学校ロボット競技会 結果一覧

順位	学校名	ロボット名	ロボット名ふりがな
自律型ロボット対戦競技 ソフトウェア部門			
優勝	専門学校越生自動車大学校	いちょうもみじ	いちょうもみじ
準優勝	横浜システム工学院専門学校	YSE_DUE15	ワイエスイー_ドゥエ_フィフティーン
第3位	日本電子専門学校	ビスマルク	ビスマルク
第3位	日本工学院八王子専門学校	シュリット	シュリット
自律型ロボット対戦競技 ハードウェア部門			
優勝	日本工学院八王子専門学校	MK-II S 式	マークツーセカンドにしき
準優勝	鹿児島キャリアデザイン専門学校	テクニトロンC	テクニトロンシー
第3位	鹿児島キャリアデザイン専門学校	アメンボ	アメンボ
第3位	浜松情報専門学校	ハマモン	ハマモン
有線型ロボット対戦競技			
優勝	浜松情報専門学校	ハマナー軍曹	ハマナーぐんそう
準優勝	浜松情報専門学校	濱虎ver 2.0	はまこ_バージョン_にてんぜろ
第3位	中日本航空専門学校	EK-1	イーケーワン
第3位	鹿児島キャリアデザイン専門学校	K-HDK	ケーホダカ
二足歩行ロボット競技			
優勝	日本工学院八王子専門学校	疾風	はやて
準優勝	日本工学院八王子専門学校	時雨	しぐれ
第3位	東京電子専門学校	TMG331	たまごさんさんいち
第3位	横浜システム工学院専門学校	YSE_GGNTS d	ワイエスイー_ギガンテス_デシモ
優 秀 賞			
優秀 ソフトウェア賞	浜松情報専門学校	べん1号	べんいちごう
優秀 ハードウェア賞	浜松情報専門学校	はま次郎	はまじろう
優秀 メカニック賞	名古屋工学院専門学校	F y t i ' s	フィティズ
優秀 ヒューマノイド賞	名古屋工学院専門学校	Å	オングストローム
ロボコム賞	大阪工業技術専門学校	OCT-チームB	オーシーティーチームビー
団体優勝	日本工学院八王子専門学校		

## ②【第12回ビジネスプロデュースコンペティション】

<日程>平成27年12月18日(金) 一次審査

平成28年1月23日(土) 本選

<会場>日本電子専門学校 メディアホール

<応募状況>15校 67プラン

### ■参加校・参加プラン数一覧 (15校 67プラン)

NO	学校名	応募数	一次審査合格プラン数
1	早稲田文理専門学校	5	1
2	中央工学校	8	2
3	横浜システム工学院専門学校	4	1
4	中国デザイン専門学校	8	0
5	日本電子専門学校	3	0
6	沼津情報・ビジネス専門学校	2	1
7	宮崎マルチメディア専門学校	2	0
8	日本工学院専門学校	5	0
9	日本工学院八王子専門学校	5	2
10	東北電子専門学校	9	0
11	専門学校 松江総合ビジネスカレッジ	4	1
12	新潟高度情報専門学校	2	0
13	新潟ビジネス専門学校	2	0
14	大阪芸術大学附属大阪美術専門学校	2	2
15	名古屋工学院専門学校	6	1
	合計	67	11

### ■協賛企業 2社

株式会社共立メンテナンス

有限会社ザ・ライスマウンド

■第12回ビジネスプロデュースコンペティション 結果一覧

順位	学校名	ビジネスプラン名
グランプリ	大阪芸術大学附属 大阪美術専門学校	スマホでお金を一括管理し手軽に家計簿 つくる暮らし応援アプリ「ラクラク！たまるん」
準グランプリ	日本工学院八王子 専門学校	空き家再生で日本再生！？ 地域から革命！！ ローカル×カルチャー LOCUL
アイデア賞	名古屋工学院 専門学校	電子端末を活用した学習支援と スマホ中毒防止サービス
プレゼン賞	専門学校 松江総合ビジネス カレッジ	自分のやりたいこと」が見つかる！ 「長く働ける会社に入社」できる！ 専門学生のための仕事体験「Cypher」
マーケティング賞	大阪芸術大学附属 大阪美術専門学校	毎日の通勤・通学ラッシュに耐える人のための ご褒美アプリ「のっトク」
審査員奨励賞	沼津情報・ビジネス 専門学校	学生の学生による学生のための資格 取得後の知識の新たな活用場所の提供

■第12回ビジネスプロデュースコンペティション 審査員（4名）

氏名	会社名／役職
小林 茂雄	株式会社シープロド／代表取締役社長
乗浜 誠二	株式会社ナレッジコンスタント／代表取締役
岸田 正寿	PHK2 コンサルティング株式会社／代表取締役社長
加治 晶康	株式会社マップス／取締役管理部長

③【第4回全国専門学校ゲームコンペティション】

<日程>平成27年12月25日（金）一次審査

平成28年1月28日（木）本選

<会場>日本電子専門学校 メディアホール

<応募状況>14校 87作品

■参加校・参加プラン数一覧（14校 87作品）

NO	学校	応募数	一次審査通過
1	日本工学院八王子専門学校	13	3
2	名古屋工学院専門学校	10	1
3	日本工学院専門学校	24	2
4	駿台電子情報&ビジネス専門学校	2	-
5	沼津情報・ビジネス専門学校	7	-
6	国際電子ビジネス専門学校	2	-
7	ECCコンピュータ専門学校	4	2
8	アルスコンピュータ専門学校	1	-
9	横浜システム工学院専門学校	4	-
10	吉田学園情報ビジネス専門学校	3	1
11	トライデントコンピュータ専門学校	7	1
12	東京電子専門学校	6	-
13	日本電子専門学校	3	1
14	新潟高度情報専門学校	1	1
	合計	87	12

■第4回ゲームコンペティション 結果一覧

順位	学校名	ゲーム作品名
グランプリ	日本工学院専門学校	カ - リキ -
準グランプリ	日本工学院八王子専門学校	DEFECTORS
準グランプリ	ECC コンピュータ専門学校	芝刈りロジック
審査員特別賞	名古屋工学院専門学校	EdiTube

■第4回ゲームコンペティション 審査員（4名）

氏名	会社名／役職
平林 久和	株式会社インターラクト／代表取締役
湯澤 千克	ジョルダン株式会社／メディア事業部 C&E-G マネージャ
菅沼 正夫	グランディング株式会社／ゲームデザインリード
岩田 光平	株式会社アイビー・アーツ／ゲームプログラマー

④【第2回全国専門学校CG作品コンテスト】

＜日程＞参加申込受付 平成28年1月12日（火）～平成28年2月12日（金）  
 作品提出 平成28年1月22日（金）～平成28年2月12日（金）  
 審査期間 平成28年2月13日（土）～平成28年3月4日（金）  
 最終審査 平成28年3月10日（木）

＜会場＞CG作品コンテストホームページ上で実施

[http://www.jenccwc.jp/2016/contents\\_works\\_collection/](http://www.jenccwc.jp/2016/contents_works_collection/)

＜応募状況＞11校148作品（動画:75、静止画2D:30、静止画3D:43）

■参加校・作品数一覧（11校148作品）

NO	学校	応募数	動画	静止画2D	静止画3D
1	ECCコンピューター専門学校	30	9	10	11
2	麻生情報ビジネス専門学校	9	1	0	8
3	大原情報ビジネス専門学校	4	1	0	3
4	東北電子専門学校	3	3	0	0
5	トライデントコンピュータ専門学校	3	0	3	0
6	日本工学院専門学校	34	27	0	7
7	日本工学院八王子専門学校	9	8	1	0
8	日本電子専門学校	35	25	2	8
9	中国デザイン専門学校	6	0	6	0
10	東日本デザイン&コンピュータ専門学校	5	0	0	5
11	名古屋工学院専門学校	10	1	8	1
	合計	148	75	30	43

■第2回 CG 作品コンテスト 結果一覧

【動画】部門

順位	学校名	CG 作品名
グランプリ	日本工学院専門学校	しきがみ
準グランプリ	日本工学院専門学校	食武者
準グランプリ	日本工学院専門学校	SABOLIMINAL
審査員特別賞	日本工学院専門学校	おぼけのひるま
審査員特別賞	東北電子専門学校	Life is a race
審査員特別賞	日本工学院専門学校	EAT IT

【静止画・2D】部門

順位	学校名	ゲーム作品名
グランプリ	ECC コンピュータ専門学校	ラフレシアの旅
準グランプリ	ECC コンピュータ専門学校	天使の日
準グランプリ	ECC コンピュータ専門学校	若年騎士アルベール
審査員特別賞	名古屋工学院専門学校	宝石彼女
審査員特別賞	名古屋工学院専門学校	鳥
審査員特別賞	中国デザイン専門学校	電腦変身縮図『どこまで変わる?』

【静止画・3D】部門

順位	学校名	ゲーム作品名
グランプリ	ECC コンピュータ専門学校	Chrysocola
準グランプリ	日本工学院専門学校	OLDER ROOM
審査員特別賞	ECC コンピュータ専門学校	鉱石商売
審査員特別賞	日本工学院専門学校	STAIR ROOM
審査員特別賞	日本工学院専門学校	マッドハッター

■第2回全国専門学校 CG 作品コンテスト 審査員 (8名)

氏名	会社名/役職
桑原 雅志	株式会社ビジュアルマン トウキョー 代表取締役
木村	株式会社ダイジー
宮下 善成	株式会社トランジスタ・スタジオ 代表取締役
谷崎 慎太郎	株式会社 kino. 代表取締役 Director/Producer
うもとゆーじ	ウサギ王株式会社
増田 朋子	株式会社カラー
森田 悠揮	フリーランスデザイナー
原田 一平	有限会社一平堂/代表取締役

## (5) 企画委員会

iBut プレテストおよび今後の iBut の運営について検討するため、3回の委員会を実施した。

### ①iBut プリテスト実施

- ・ペーパーでの実施 平成 27 年 9 月 15 日（基準日）～30 日までの間で実施
- ・CBT での実施 平成 27 年 11 月中旬～平成 28 年 3 月 3 日までの間で実施

試験形式	受験校数	受験申込者数	受験者数	合格者数 (70点以上)	合格率
ペーパーテスト	16	1,550	1,433	1,305	91.1%
CBT方式	28	2,395	2,179	1,698	77.9%
合計	44(42)※	3,945	3,612	3,003	83.1%

※学校数44校のうち、ペーパーテスト・CBT両方実施した学校2校。実際は42校受験協力。

### ②iButCBT の開発 (<https://cbt.ibut.jp>)

### ③問題整備

- ・試験問題作成委員により、323問の問題を作成した。

## 4. 文部科学省委託事業

平成 27 年度成長分野等における中核的専門人材養成の戦略的推進事業において「ビッグデータに対応した中核的 IT 技術者養成プロジェクト」と「産業界の求める企画力・提案力・価値創造力のある IT 技術者養成の地域版学び直し教育カリキュラム開発と実践」を受託し、事業を推進した。

事業ホームページ <http://it.27monka-itaku.net/>

## 5. その他の事業

### (1) ホームページを利用した各種情報の提供

本会ホームページを利用した各種 PR 情報の提供は、研修会や委員会活動報告、会員校イベント情報をはじめ、賛助会員や各種教育関連団体などから寄せられた 41 件のトピックス（ニュース）を掲載した。

### (2) インターネットメールによる各種情報の提供

研修会や委員会活動報告、会員校イベント情報をはじめ、賛助会員や各種教育関連団体などから寄せられたイベントやキャンペーン情報等 41 件のトピックスをメール配信した。メール配信登録者：154 名

# 第1号議案 平成27年度収支決算の承認を求める件

## 平成27年度 収支計算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位:円)

勘定科目	27年度予算額	27年度決算額	増減額	備考
<b>(収入の部)</b>				
会費収入	( 9,100,000 )	( 8,400,000 )	( 700,000 )	
年度会費収入	7,900,000	7,400,000	500,000	
新規入会金収入	200,000	100,000	100,000	
賛助会費収入	1,000,000	900,000	100,000	
研修会参加費等収入	( 1,000,000 )	( 2,372,000 )	( △ 1,372,000 )	
研修会参加費等収入	1,060,000	2,372,000	△ 1,312,000	
イベント開催協力金	( 5,400,000 )	( 5,699,000 )	( △ 299,000 )	
ロボット競技会開催費収入	4,700,000	4,950,000	△ 250,000	
ビジネスプロフェッショナル開催費収入	350,000	401,000	△ 51,000	
ゲームコンペ開催費	250,000	169,000	81,000	
CGコンペ開催費	100,000	179,000	△ 79,000	
文部科学省委託事業収入	( 13,200,000 )	( 34,291,471 )	( △ 21,091,471 )	
文部科学省委託事業収入	12,000,000	31,174,066	△ 19,174,066	
文部科学省委託事業管理費収入	1,200,000	3,117,405	△ 1,917,405	
雑収入	( 20,000 )	( 60,681 )	( △ 40,681 )	
雑収入	20,000	60,681	△ 40,681	
<b>当期収入合計(A)</b>	<b>( 28,720,000 )</b>	<b>( 50,823,152 )</b>	<b>( △ 22,103,152 )</b>	
前期繰越収支差額	( 18,457,810 )	( 18,457,810 )	( 0 )	
<b>収入合計(B)</b>	<b>( 47,177,810 )</b>	<b>( 69,280,962 )</b>	<b>( △ 22,103,152 )</b>	
<b>(支出の部)</b>				
会議費	( 1,550,000 )	( 1,964,389 )	( △ 414,389 )	
総会運営費	250,000	223,595	26,405	
役員会運営費	500,000	500,107	△ 107	
委員会等運営費	600,000	1,040,687	△ 440,687	
部会費	200,000	200,000	0	
事業費	( 1,150,000 )	( 2,176,479 )	( △ 1,026,479 )	
研修会等事業費	800,000	1,909,307	△ 1,109,307	
調査研究費	100,000	20,172	79,828	
広報活動費	100,000	139,000	△ 39,000	
会員加入促進費	150,000	108,000	42,000	
イベント開催費	( 4,900,000 )	( 5,915,061 )	( △ 1,015,061 )	
ロボットコンテスト開催費	4,300,000	5,458,392	△ 1,158,392	
ビジネスプロフェッショナル開催費	350,000	153,307	196,693	
ゲームコンペ開催費	150,000	169,459	△ 19,459	
CGコンペ開催費	100,000	133,903	△ 33,903	
事務委託費	( 9,000,000 )	( 9,000,000 )	( 0 )	
事務委託費	9,000,000	9,000,000	0	
管理費	( 70,000 )	( 240,700 )	( △ 170,700 )	
租税公課	70,000	240,700	△ 170,700	
文部科学省委託事業支出	( 12,000,000 )	( 31,174,066 )	( △ 19,174,066 )	
文部科学省委託事業支出	12,000,000	31,174,066	△ 19,174,066	
雑費	( 30,000 )	( 163,214 )	( △ 133,214 )	
雑費	30,000	163,214	△ 133,214	
予備費	( 20,000 )	( 0 )	( 20,000 )	
予備費	20,000	0	20,000	
<b>当期支出合計(C)</b>	<b>28,720,000</b>	<b>50,633,909</b>	<b>△ 21,913,909</b>	
当期収支差額(A)-(C)	0	189,243	△ 189,243	
次期繰越収支差額(B)-(C)	18,457,810	18,647,053	△ 189,243	

## 第24回 全国専門学校ロボット競技会会計報告書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日)

(単位:円)

### 収入の部

勘定科目	予算額	決算額	差異	備考
競技会参加費	600,000	660,000	△ 60,000	
協賛金	1,700,000	1,990,000	△ 290,000	
開催協力金	2,400,000	2,300,000	100,000	
収入合計	4,700,000	4,950,000	△ 250,000	

### 支出の部

勘定科目	予算額	決算額	差異	備考
会場等設営費	1,400,000	2,046,000	△ 646,000	
大会運営費	900,000	1,161,781	△ 261,781	
印刷費	190,000	222,480	△ 32,480	
通信費	100,000	128,221	△ 28,221	
商品費	100,000	110,700	△ 10,700	
大会記録費	10,000	0	10,000	
会議費	100,000	175,210	△ 75,210	
人件費	250,000	318,000	△ 68,000	
事務局運営費	1,250,000	1,296,000	△ 46,000	
支出合計	4,300,000	5,458,392	△ 1,158,392	
情報会計繰越金	400,000	△ 508,392	908,392	

## 平成27年度 貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位:円)

科 目	27年度	26年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金・預金	4,109,082	2,858,137	1,250,945
未収入金	35,637,471	15,767,973	19,869,498
2. 固定資産	0	0	0
3. 繰延資産	0	0	0
資産の部合計	39,746,553	18,626,110	21,120,443
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	1,099,500	168,300	931,200
短期借入金	20,000,000	0	20,000,000
2. 固定負債	0	0	0
負債の部合計	21,099,500	168,300	20,931,200
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 正味財産	18,647,053	18,457,810	189,243
正味財産合計	18,647,053	18,457,810	189,243
負債及び正味財産合計	39,746,553	18,626,110	21,120,443

## 収支計算書に対する注記

### 1. 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、未収入金、未払金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

### 2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期期末残高	当期期末残高
現 金 預 金	2,170,593	4,109,082
未 収 入 金	18,470,498	35,637,471
合 計	20,641,091	39,746,553
未 払 金	14,552	1,099,500
短 期 借 入 金	2,000,000	20,000,000
合 計	2,014,552	21,099,500
時期繰越収支差額	18,626,539	18,647,053

**平成27年度 財産目録**

平成28年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金	額
<b>I 資産の部</b>		
流動資産		
1. 現金預金		
現金 現金手許有高	1,535,524	
普通預金 三菱東京UFJ銀行:東中野支店(0111561)	2,061,565	
普通預金 三菱東京UFJ銀行:東中野支店(0176831)	216,707	
普通預金 北洋銀行:光星支店(1515589)	295,286	
2. 未収入金	35,637,471	
資 産 合 計		39,746,553
<b>II 負債の部</b>		
流動負債		
1. 未払金	1,099,500	
2. 短期借入金	20,000,000	
北洋銀行:光星支店		
負 債 合 計		21,099,500
正 味 財 産		18,647,053

# 監 査 報 告 書

一般社団法人全国専門学校情報教育協会  
理事長 吉 田 松 雄 殿

私たちは、一般社団法人全国専門学校情報教育協会の平成 27 年度（平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで）における収支計算書、財産目録、諸証票書類ならびに同事業年度の理事の業務状況について監査を実施した。

その結果、財務諸表等は協会の収支及び財産の状況を適正に表示しているものと認めた。

また、理事の業務執行状況も適正であると認めた。

平成 28 年 6 月 2 日

監 事 若 原 一 博 

---

監 事 菊 田 薫 

---

## ◆報告事項◆

### <平成28年度 事業計画>

#### 1. 総会

平成28年度第6回定時総会を平成28年6月22日（水）16時00分から、東京・中野サンプラザにて開催する。議案は以下の通り。

第1号議案 平成27年度収支決算の承認を求める件

#### 2. 理事会

本会の執行機関であり、業務執行の決定・監督のため3回程度開催する。

#### 3. 常任理事会

常任理事会は、正副理事長、専務理事、委員会を担当する理事で組織し、事業の進捗等の連絡・調整を密に図るために3回程度実施する。

#### 4. 委員会

##### (1) 総務・財務委員会

- ①会員の管理に関する事項を担当し、増強を検討する。
- ②総会・理事会等の諸会議の運営。
- ③法人を円滑に管理・運営するために未だ整備されていない諸規定について整備する。
- ④本会の財務状況を把握し、適切な予算立案・予算執行について検討する。
- ⑤その他、法人運営に必要な事項について検討する。

##### (2) 調査研究事業（調査委員会）

- ①インターネットベーシックユーザーテストが発展していくために必要な情報を収集整理する。
- ②IT業界およびコンテンツ業界で必要としている人材を明確にし、その中から、専門学校が教育すべき人材像を特定し会員にその情報を提供する。
- ③IT業界やコンテンツ業界のみならず、当協会の目的に合致する新しい業界の動向を調査し、会員に情報を提供する。
- ④会員校の実勢調査を行う。
- ⑤その他、本会が必要とする調査を行う。

※別添資料 調査2参照

### (3) 研修委員会

- ① IT教育を担当する教員として、一定レベルの教育の質を担保するための教員研修体系を構築・整備し、これに基づく研修を実施する。
- ② 上記①の研修修了者に対し、本会として教員認定を行うことを検討する。
- ③ 会員の研修ニーズをもとに研修を設計し、会員に提供する。
- ④ 「専修学校フォーラム 2017」を開催し、今後の IT 教育の方向性を示唆すると共に文部科学省委託事業の発表の場を提供する。

※別添資料 研修 2、研修 3-1、3-2、研修 4-1、4-2 参照

### (4) イベント委員会

- ① 第 25 回全国専門学校ロボット競技会を開催する。また、今後の大会運営方針等について検討する。(ロボットワーキング)
- ② 第 13 回ビジネスプロデュースコンペティションを開催する。(BPC ワーキング)
- ③ 第 5 回全国専門学校ゲームコンペティションを開催する。(ゲーム・CG ワーキング)
- ④ 第 3 回 CG 作品コンテストを開催する。(ゲーム・CG ワーキング)
- ⑤ 会員が必要としているイベント等の調査を行い、新たなイベントの必要性等について取りまとめ理事長に答申する。

※別添資料 イベント 2、3、4、5 参照

### (5) 新規収益事業の検討(企画委員会)

- ① 平成 28 年度より「インターネットベーシックユーザーテスト(iBut)」を実施する。
- ② iBut 向け教材販売事業について検討する。
- ③ その他本会の目的を達成するために必要な事業について検討する。

※別添資料 iBut リーフレット、iBut 公式テキスト、  
iBut1、iBut2、iBut3、iBut4、iBut5 参照

## 5. 文部科学省委託事業

平成 28 年度成長分野等における中核的専門人材養成の戦略的推進事業において本協会から IT 分野の職域プロジェクトを実施する。

- (1) ビッグデータに対応した中核的 IT 技術者養成プロジェクト
- (2) 産業界の求める企画力・提案力・価値創造力のある IT 技術者養成の地域版学び直し教育カリキュラム開発と実践

<平成28年度 収支予算>

平成28年度 収支予算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

<一般会計>

(単位:円)

勘定科目	28年度予算額	27年度予算額	増減
(収入の部)			
会費収入	( 9,100,000 )	( 9,100,000 )	( 0 )
年度会費収入	7,700,000	7,900,000	△ 200,000
新規入会金収入	200,000	200,000	0
賛助会費収入	1,200,000	1,000,000	200,000
研修会参加費等収入	( 1,000,000 )	( 1,000,000 )	( 0 )
研修会参加費等収入	1,000,000	1,000,000	0
イベント開催協力金	( 5,400,000 )	( 5,400,000 )	( 0 )
ロボット競技会開催費収入	4,700,000	4,700,000	0
ビジネスプロデュースコンパ開催費収入	350,000	350,000	0
ゲームコンペ開催費	250,000	250,000	0
CGコンペ開催費	100,000	100,000	0
文部科学省委託事業収入	( 15,400,000 )	( 13,200,000 )	( 2,200,000 )
文部科学省委託事業収入	14,000,000	12,000,000	2,000,000
文部科学省委託事業管理費収入	1,400,000	1,200,000	200,000
雑収入	( 20,000 )	( 20,000 )	( 0 )
雑収入	20,000	20,000	0
繰入収入	( 540,000 )	( 0 )	( 540,000 )
検定事業会計繰入収入	540,000	0	540,000
当期収入合計(A)	( 31,460,000 )	( 28,720,000 )	( 2,740,000 )
前期繰越収支差額	( 18,457,810 )	( 18,626,539 )	( △ 168,729 )
収入合計(B)	( 49,917,810 )	( 47,346,539 )	( 2,571,271 )
(支出の部)			
会議費	( 1,550,000 )	( 1,550,000 )	( 0 )
総会運営費	250,000	250,000	0
役員会運営費	500,000	500,000	0
委員会等運営費	600,000	600,000	0
部会費	200,000	200,000	0
事業費	( 1,150,000 )	( 1,150,000 )	( 0 )
研修会等事業費	800,000	800,000	0
調査研究費	100,000	100,000	0
広報活動費	100,000	100,000	0
会員加入促進費	150,000	150,000	0
イベント開催費	( 4,900,000 )	( 4,900,000 )	( 0 )
ロボットコンテスト開催費	4,300,000	4,300,000	0
ビジネスプロデュースコンパ開催費	350,000	350,000	0
ゲームコンペ開催費	150,000	150,000	0
CGコンペ開催費	100,000	100,000	0
事務委託費	( 9,000,000 )	( 9,000,000 )	( 0 )
事務委託費	9,000,000	9,000,000	0
管理費	( 100,000 )	( 70,000 )	( 30,000 )
租税公課	100,000	70,000	30,000
文部科学省委託事業支出	( 14,000,000 )	( 12,000,000 )	( 2,000,000 )
文部科学省委託事業支出	14,000,000	12,000,000	2,000,000
雑費	( 30,000 )	( 30,000 )	( 0 )
雑費	30,000	30,000	0
予備費	( 20,000 )	( 20,000 )	( 0 )
予備費	20,000	20,000	0
当期支出合計(C)	30,750,000	28,720,000	2,030,000
当期収支差額(A)-(C)	710,000	0	710,000
次期繰越収支差額(B)-(C)	19,167,810	18,626,539	541,271

## 平成28年度 収支予算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

### < 検定事業会計 >

(単位:円)

勘定科目	28年度予算額	27年度予算額	増減
(収入の部)			
検定受験料	( 5,100,000 )	( 0 )	( 5,100,000 )
検定受験料収入	5,100,000		5,100,000
<b>当期収入合計(A)</b>	<b>( 5,100,000 )</b>	<b>( 0 )</b>	<b>( 5,100,000 )</b>
前期繰越収支差額	( 0 )	( 0 )	( 0 )
<b>収入合計(B)</b>	<b>( 5,100,000 )</b>	<b>( 0 )</b>	<b>( 5,100,000 )</b>
(支出の部)			0
事業推進費	( 3,330,000 )	( 0 )	( 3,330,000 )
会場手数料	1,530,000		1,530,000
印刷製本費	290,000		290,000
通信運搬費	70,000		70,000
運営費	1,440,000		1,440,000
事務委託費	( 1,020,000 )	( 0 )	( 1,020,000 )
事務委託費	1,020,000		1,020,000
管理費	( 180,000 )	( 0 )	( 180,000 )
租税公課	180,000		180,000
雑費	( 30,000 )	( 0 )	( 30,000 )
雑費	30,000		30,000
繰入支出	( 540,000 )	( 0 )	( 540,000 )
一般会計繰入支出	540,000		
<b>当期支出合計(C)</b>	<b>5,100,000</b>	<b>0</b>	<b>4,560,000</b>
<b>当期収支差額(A)-(C)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>540,000</b>
<b>次期繰越収支差額(B)-(C)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>540,000</b>

## <iBut の実施について>

### 1. インターネット・ベーシック・ユーザー・テスト (iBut) の実施

試験実施概要は以下の通り。

試験日	受験申込み学校が任意に設定 *試験奨励日： <u>平成 28 年 9 月 15 日(木)</u> 奨励日 前後 1 週間(9 月 8 日(木)～22 日(木))の間で各学校が日程を設定し試験を実施。奨励日以外でも受験は可能。				
試験会場	受験申込み学校が任意に設定				
受験料	1,700 円 (2 回受験可能 ※受験申込み完了後 2 年間有効)				
会場運営手数料	会場運営手数料として、受験料総額に対して下記の金額をお支払い。 一般社団法人全国専門学校情報教育協会 会員校 30% 未会員校 15%				
試験時間	60 分	出題数	50 問	出題形式	四択択一式
試験方法	CBT 方式： インターネットに接続し、パソコン・スマートフォン・タブレット等で試験実施				
合格基準	100 点満点のうち、70 点以上を合格。合格には下記 4 つのグレードあり。 合格者には合格認定証(PDF データ)を発行。 ・100 点の合格：ダイヤモンド ・90～99 点の合格：ゴールド ・80～89 点の合格：シルバー ・70～79 点の合格：ブロンズ				

◆ iBut ホームページ：<http://www.ibut.jp/>

◆ iBut (CBT) ログイン URL：<https://cvt.ibut.jp/invite/>

※iBut (CBT) システムの動作確認ご希望の場合、ログイン用の ID/パスワードを発行いたしますので事務局までご連絡ください。

### 2. iBut 公式テキスト (標準版、学校オリジナル版) の販売

①標準版：500 円 (税込) \*1 冊～ 購入申込み可能

=>表紙に一般社団法人全国専門学校情報教育協会の名入り

②学校オリジナル版：650 円 (税込) \*50 冊～ 購入申込み可能

=>表紙に学校名を入れてオリジナル教材にカスタマイズ

③試験とテキストのセット販売

標準版テキスト+受験：2,000 円 (税込)

学校オリジナル版テキスト+受験：2,150 円 (税込)

※別添資料 iBut リーフレット、iBut 公式テキスト、  
iBut1、iBut2、iBut3、iBut4、iBut5 参照